


【AIRC Mail Magazine】

第472号(2021年11月1日発行)

***** (一財)旭川産業創造プラザ)

■Contents:

◇(一財)旭川産業創造プラザからのお知らせ◇

1. 応募締切12/24 道北ビジネスプランコンテスト2021 開催！！
2. 対話できるWEB どうほくBizCaféセミナー11/4(木)
3. 『あさひかわBizCafe』11/18(木)セミナー
4. 旭川食品産業支援センターセミナー
「見えないもの見える化する 食の安全管理のポイント」
5. 旭川食品産業支援センターセミナー
野菜の活用セミナー ～地元の野菜を活かした商品開発！～
6. 旭川食品産業支援センターセミナー
「タンパク質強化食品の開発～健康な体づくりのために～」
7. 連載「HACCP導入、運用のコツ(43)」
旭川食品産業支援センター長 浅野 行蔵

◇関係機関からのお知らせ◇

8. 【4次公募開始】事業再構築補助金
9. 北海道中小企業新応援ファンド事業募集(補助金)(3次募集)
10. 北海道 飲食事業者等感染防止対策補助金

1. 応募締切12/24 道北ビジネスプランコンテスト2021 開催！！

<https://www.arc-net.or.jp/arc-net/variousupport/dbpc.html>

旭川産業創造プラザでは、道北ビジネスプランコンテスト開催協議会(構成市町村：旭川市、稚内市、名寄市、士別市、留萌市、富良野市、東神楽町、東川町、鷹栖町(以下「6市3町」と言います。))の事業委託を受けて、6市3町における創業と新産業の創出、企業の新分野進出を促進し経済の活性化を図ることを目的として、優れたビジネスプランと意欲的な事業展開を目指す方を支援するためのビジネスプランコンテストを実施します。最優秀賞、優秀賞に選定された方には助成金(最優秀賞：40万円、優秀賞20万円)が副賞として進呈されます。また、応募頂いた方(希望者)にはインキュベーションマネージャーを始めとするスタッフが創業に至るまでの継続的な支援を行います。

■応募資格

1～3のいずれかで、6市3町の市税・町税を滞納していない方が応募できます。

1. 6市3町において2年以内に創業を予定している創業予定者
およびそのグループ
2. 6市3町で事業を営んでおり新分野への進出を予定している
企業等の法人その他団体
3. 6市3町で事業を営んでいる個人事業主

※ただし、宗教法人や政治活動を主たる目的とする法人およびその他団体、暴力団もしくは暴力団員の統制の下にある個人又は法人その他団体は除く。

■募集プラン

次のいずれにも該当するビジネスプランを募集します。

- ・事業の本拠地が6市3町にある、又は6市3町での事業展開が見込まれるものであること。
- ・事業により提供される商品・サービスに新規性、独創性および実現性が認められ、かつ、当該事業により相当の利益が期待できるものであること。
- ・社会通念上、適切と認められるものであること。
- ・まだ事業化していない新商品や新サービスをもとに、2年以内に創業もしくは新事業展開を目指すもの（すでに事業化されたものは対象外です）。

※【創業者の例外】創業から2年を経過していない創業者が応募する場合は、すでに事業化されたビジネスプランであっても、本コンテストの対象とします。
 ※過去に各市町村等から表彰を受けたもの又は現在受けているもの、他の機関や団体における同様の事業で表彰されたプランは、本コンテストの対象となりません。

■スケジュール

- ・2021年11月1日（月）
応募受付開始
- ・2021年12月24日（金）
応募締切り
- ・2022年1月中
一次審査結果通知
- ・2022年1月から2月
個別アドバイスの実施・プレプレゼン練習の実施
- ・2022年2月26日（土）
最終審査プレゼンテーション、表彰式

■応募方法

応募書類の提出
 【受付期間：2021年11月1日（月）～12月24日（金）】
 下記URLページ内『ビジネスプランコンテスト2020応募用紙』より各書式をダウンロードし、エントリーシート及びビジネスプランの内容について記載頂き、郵送または持参により提出してください。
<https://www.arc-net.or.jp/arc-net/variousupport/dbpc.html>

■お問い合わせ

一般財団法人 旭川産業創造プラザ 企業支援グループ
 〒078-8801 旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号
 旭川リサーチセンター
 TEL：0166-73-9210
 FAX：0166-68-2828
 E-mail：dbpc@arc-net.or.jp
 （道北ビジネスプランコンテストお問い合わせ専用）

 2. 対話できるWEB どうほくBizCaféセミナー 11/4（木）

コロナ禍の今、セミナーがすべて一方通行のWEBセミナーになって物足りなく感じ
 いませんか？そこで、道北ビズカフェでは、講師と視聴者対話型のセミナーを
 開催します！
 講師とのコミュニケーションをとりながらセミナーを実施します。起業のお悩み、
 疑問を共有しませんか？

※視聴のみのご参加も可能です。
 （当日はカメラ・音声をオフにして、お名前も匿名でご視聴ください）

■11月4日(木)18:30~20:00

ピンチをチャンスに！コロナ時代の創業

講師 株式会社北海道新事業創造プラザ 吉澤 慶記 様

新規創業者の支援を得意とする産業創造師として活躍。経済産業省など各種公的機関から中小企業の支援に関する公職なども受託し、地域中小企業の支援にも多くの実績を持つ。

<https://hobip.jp/>

「コロナ禍になってビジネスの潮流はどのように変化したのか？

(既存のマーケティング手法はもう使えなくなった?)」

「ウイズコロナで生き残るビジネスチャンスを見つけ方」

など実践的な内容でお話頂く予定です。

■事前質問受付中！

お申込みフォーム <https://www.arc-net.or.jp/mf4/contact.html>

または、HP申込みフォームや、チラシ裏面受付フォーム (FAX) よりご質問を付けております。可能な限り当日先生がお答えくださいます！

- ・開催日前日までにお申込下さい。但し定員(20名)になり次第締め切ります。
- ・WEB参加(無料)は、交流会、資料配布はありませんのでご了承ください。
- ・後日、追跡調査のためご連絡をさせていただく場合がございます、ご了承ください。

■申込入力フォーム

<https://www.arc-net.or.jp/mf4/contact.html>

■お問合せ先

一般財団法人 旭川産業創造プラザ

TEL 0166-73-9210

FAX 0166-68-2828

Email bizcafe@arc-net.or.jp

■チラシ

https://work.arc-net.jp/news01p/pkobo_news/upload/83-0.pdf

3. 『あさひかわBizCafe』11月18日のお知らせ

起業に必要な知識やノウハウを学ぶ、創業セミナー「あさひかわBizCafe」を開催します。WEB開催ですので、お手持ちのPCやスマホから参加ができます！

■日時、内容

- ・2021年11月18日(木) 18:30から

○セミナー

創業期～創業初期の人材マネジメント(人材育成)

株式会社エスアンドエスネットワーク

代表取締役会長 後藤制一 様

後藤様は大手証券会社でのマーケティング・財務調査の実務経験や、大手コンサルティング企業での経営支援実務を積まれたのち、独立され現在の株式会社エスアンドエスネットワークを設立、延べ200社ほどの経営支援、人材研修は4000人以上を実施するなど道内有数の実績をお持ちです。

事業を成長させるためには人材の育成は不可欠です。スタート時に従業員を雇用されない場合も、知識として押さえておくべき事柄です。

是非ご参加ください！

○先輩創業者の声
リクール北海道 諸橋 篤様

諸橋様は、ニューヨークでは旅行代理店、東京ではシティホテル、北海道ではリゾートホテルにて25年以上にわたり観光産業に従事された後、インバウンド客向けの外国語表記などのコンサルタント業務やお土産・メニュー・新商品開発のアドバイスなどをされる事業を起業されました。
(2019年道北ビジネスプランコンテスト最優秀賞受賞者)

お申し込みがまだという方、ぜひ当財団HPからお申込みください。

■主催
(一財) 旭川産業創造プラザ

■申込入力フォーム
<http://m2.arc-net.or.jp/contact/>

■WEB開催について
申込者が、ご自身のPCやスマートフォンで視聴
※質問コーナー、交流会、資料配布はございませんので
ご了承願います。

■対象
・起業準備中の方、近い将来起業を考えている方、
起業間もない方、起業に関心のある方、事業承継する予定
の後継者の方、第2創業、新分野進出を検討中の方。
・年齢、性別、国籍、職業問わずどなたでも！(高校生、大学生も可)

■お問合せ先
一般財団法人 旭川産業創造プラザ
TEL 0166-73-9210
FAX 0166-68-2828
Email bizcafe@arc-net.or.jp

チラシ (FAX申込書) はこちら↓よりダウンロードしてお使いください。
https://www.arc-net.or.jp/arc-net/variousupport/data/bizcafe_2021_02.pdf

2021年度ビズカフェのスケジュールについてはこちらをクリック
<https://www.arc-net.or.jp/arc-net/variousupport/bizcafe.html>

4. 旭川食品産業支援センターセミナー 「見えないもの見える化する 食の安全管理のポイント」

安全で安心な商品を提供するために、微生物などの基本的な知識や簡易的に行うことができる検査方法を知り、安全性を向上させるためのノウハウや情報を習得しませんか？

■開催日時
第1回目 11月18日(木) 15:00~17:00
第2回目 11月25日(木) 15:00~17:00

■開催方法 Zoomを活用したオンライン開催

■講師

第1回目(18日の部)

1) 安全な食品を提供するための微生物の知識

講師：旭川食品産業支援センター センター長 浅野 行蔵

2) 食物アレルギーの簡易検査の簡易検査の紹介と活用事例

講師：株式会社森永生科学研究所

第2回目(25日の部)

1) 簡易的な食品微生物検査の紹介とそれぞれの感性

講師：関東化学株式会社

2) ATP検査の基本的な知識と活用方法

講師：キッコーマンバイオケミファ株式会社

■チラシ

https://work.arc-net.jp/news02p/pkobo_news/upload/253-0.pdf

■申込締切 11月10日(水)

■お問い合わせ・お申し込み

旭川食品産業支援センター(旭川産業創造プラザ内)

TEL:(0166)68-2824

FAX:(0166)68-2828

E-mail:fosup@arc-net.or.jp

5. 旭川食品産業支援センターセミナー

野菜の活用セミナー～地元の野菜を活かした商品開発!～

旭川市近郊で栽培されている野菜をうまく活かしていますか?

食材の特徴を把握したうえで、長所を活かした加工を施せば、更にその価値が高まります。また、くせのある野菜も、一次加工を施すことで使いやすくなり、「定番の野菜」となる可能性もあります。地元野菜を使った商品開発のヒントになる、「知って得する」情報満載です!

■開催日時・開催方法

(1) 12月7日(火) 14:00~16:00

※会場での参加、オンラインでの参加をご選択いただけます。

会場：旭川リサーチセンター 研修室(旭川市緑が丘東1条3丁目)

オンライン：Zoomによる配信

(2) YouTube配信による随時開催

※(1)を編集し、希望者に配信

■講師

上川農業試験場技術普及室

主任普及指導員(農業革新支援専門員) 高田 勲 様

(野菜ソムリエPro 野菜ソムリエ養成講座講師)

■チラシ ↓

https://work.arc-net.jp/news02p/pkobo_news/upload/269-0.pdf

■お問い合わせ・お申し込み

旭川食品産業支援センター(旭川産業創造プラザ内)

TEL:(0166)68-2824 FAX:(0166)68-2828

E-mail:fosup@arc-net.or.jp

6. 旭川食品産業支援センターセミナー

「タンパク質強化食品の開発～健康な体づくりのために～」

「スマイルケア食」をご存知でしょうか？農水省が健康寿命の延伸を目的に取り組んでいる『新しい介護食品』の枠組みで、中でも青マークは、熱量(kcal)とタンパク質をしっかり摂れる食品です。 自社製品に「タンパク質豊富」の付加価値をつけてみませんか？

■開催方法 YouTube配信
(申込み後、URLをメールで送付します。)

- 講 師
- (1) 高齢者向け食品の開発 ～「青マーク」という付加価値～
講師：旭川食品産業支援センター センター長 浅野 行蔵
 - (2) 植物性タンパク質のご紹介 ～廃棄部分も資源に～
講師：京都グレインシステム株式会社 代表取締役専務 田宮 尚典 氏

～プロフィール～

京都グレインシステム(株)は、穀物をはじめとした様々な原料を蒸し、乾燥(α化)や焙煎、微粉碎などの加工を実施しており、ペットボトル飲料やお菓子、製パン等に使用されています。

同社は、今年4月に旭川工場の稼働が開始し、田宮氏は同工場の代表として北海道産原料の加工の他、野菜の規格外品や未利用資源を活用した試作開発を行っております。

■チラシ
https://work.arc-net.jp/news02p/pkobo_news/upload/270-0.pdf

■お問い合わせ・お申し込み
旭川食品産業支援センター (旭川産業創造プラザ 内)
TEL : (0166) 68-2824
FAX : (0166) 68-2828
E-mail : fosup@arc-net.or.jp

7. 連載「HACCP導入、運用のコツ(43)」

旭川食品産業支援センター長 浅野 行蔵

「モニタリングの方法と場所が工夫のしどころ」
HACCPは製造する食品の一つ一つの全てを安全だという製造方法を作ることだ。CCPでのモニタリングには、中心温度計で食品を刺して測定している絵が見られるが、あくまでイメージで、実際には役立たない。なぜなら商売で作る食品の数は膨大で、一つ一つ測定しては商売にならない。ならばと、日に数回測定とすところもあるが、これでは全数の安全を担保していることにならない。モニタリングの場所はかなり難しい課題なのだ。ある企業では、フライ時間を全ての具材で80秒としている。フライヤーで油温を一定温度に保つことは容易だ。80秒で加熱できる大きさに全ての具材を統一することがモニタリングで全数の安全を担保している。おまけにどのフライも美味しく、美味しさで評判のお店となった。モニタリングは奥が深いのだ。

8. 【4次公募開始】事業再構築補助金

事4次公募が開始されました。

<https://jigyousaikouchiku.jp/>

企業の思い切った事業再構築を支援「中小企業等事業再構築促進事業」
(事業再構築補助金事務局)

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、当面の需要や売り上げの回復が期待しづらい中、ポストコロナ・ウィズコロナ時代の経済社会の変化に対応するために中小企業等の事業再構築を支援することで、日本経済の構造転換を促すことが重要です。そのため、新分野展開、事業転換、業種転換、業態転換、又は事業再編という思い切った事業再構築に意欲を有する中小企業等の挑戦を支援します。

■【公募期間】

公募開始：令和3年10月28日（木）

申請受付：令和3年11月中（予定）

応募締切：令和3年12月21日（火）18：00

申請を検討されている企業様は、まず、公募要領をダウンロードしていただき公募要領を確認していただきますよう、よろしくお願いたします。

■お問い合わせ先

よくあるご質問をご確認いただいたうえで、
以下のコールセンターにお問い合わせして下さい。

<ナビダイヤル> 0570-012-088

<IP電話専用> 03-4216-4080

受付時間 9：00～18：00（土・日・祝日は除く）

9. 北海道中小企業新応援ファンド事業募集（補助金）（3次募集）

道内の中小企業者等の皆さまの新規創業、新商品開発・販路開拓などの取組を支援します。

北海道中小企業新応援ファンドは、北海道や札幌市、（独）中小企業基盤整備機構、金融機関により組成したファンドの運用益を基に、道内における新たな産業の創出や事業化を支援するものです。

■募集事業

1) 創業促進支援事業

対象経費：道内に主たる事業所を設けて新規に事業を開始する個人又は
中小企業者の事業展開に要する経費の一部

助成限度額：100万円

助成率：1／2以内

2) 地域資源活用型事業化実現事業

対象経費：地域資源を活用または農商工連携による新商品・新サービスの
開発から販路開拓までの事業化実現に向けた一連の取組に要する
経費の一部

助成限度額：150万円

助成率：1／2以内

3) 製品開発 チャレンジ支援事業

対象経費：本格開発着手前の事業構想の実現に向けた事前検証・検査・
分析に要する経費の一部
助成限度額：50万円
助成率：1／2以内

■募集期間

令和3年11月1日（木）～ 令和3年11月26日（金）【17時必着】

■応募方法

- ・募集要項を一読のうえ、北海道中小企業新応援ファンド助成金助成事業計画書及び必要書類を提出してください。
- ・応募いただく前に、申請や経費の内容についてご相談ください。

■申請書提出先

〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目 経済センタービル9階
公益財団法人北海道中小企業総合支援センター 企業振興部助成支援G
TEL：011-232-2403

■掲載サイトURL

https://www.hsc.or.jp/news/2021fund_3rd/

10. 北海道 飲食事業者等感染防止対策補助金

■飲食事業者等感染防止対策補助金の概要

新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、飲食店など対面でサービスを提供する事業者の皆さまが、感染防止対策強化のために購入した備品等について支援します。

■対象者

中小企業基本法（昭和38年法律第154号）第2条に規定する道内の中小企業者（道内に本社・本店を有する中小法人、道内に住所を有する個人事業者）で、道内に店舗を有し、主たる業務において対面でサービスを提供する事業者（例）飲食店、キッチンカー、小売店、学習塾、エステサロン、スポーツジム等

■申請要件

次のすべての要件を満たす必要があります。

1. 業種別ガイドラインに基づく感染防止対策を実施していること。
2. 事務局の制作したeラーニングを事前に受講し、感染防止対策に係る計画を策定すること。
3. 事務局が行う現地確認調査に応じること。
4. 補助対象として申請した備品等に関して、国、市町村等が実施する他の補助金等を申請・受給していないこと。
5. 飲食事業者においては、飲食店営業許可又は喫茶店営業許可を受けていること。

■補助上限額等

- ・補助上限額：75,000円
- ・補助率：3/4以内

■補助対象経費

1. 飛沫感染予防対策：アクリル板、防護スクリーン等
2. 接触感染予防対策：非接触体温計、サーモカメラ、非接触ソープディスペンサー等
3. 換気による感染予防対策：空気清浄機（※要件有）、サーキュレーター、換気扇、CO2センサー等

■お問い合わせ先

<https://elearning.hokkaido.jp/>

飲食事業者等感染防止対策補助金事務局

011-330-8299（コールセンター）

受付時間 午前8時45分から午後5時30分まで ※平日のみ

ご不明点等につきましては、上記コールセンターにお問い合わせください。

★ AMMコラム ★

■緊急事態宣言が明けて1か月が経ちましたが、皆さんどうでしょうか。

ひと頃に比べ、北海道内での一日のコロナ感染症の発生者数も少なくなり、

落ち着いたものとなってきたようです。

■旭川市内の飲食店なども宣言に伴う休業や時短営業から通常営業に戻ったようですが、まだまだ以前ほどの賑わいにはなっていないようです。これから年末に向けて、感染防止対策をしっかりと行いつつ、美味しいものを食べに行きたいです。

■さて、今月のお知らせにもありますとおり、現在、旭川食品産業支援センターでは各種セミナーの参加申込を受け付けています。セミナーの様々なテーマに対して、センター長や外部から講師をお招きしてお話をして頂いています。

■これから実施するセミナーはもちろん、既に実施したセミナーについても、一部YouTube配信を行っていますので、セミナーを見逃してしまった方や、興味のある方の申し込みをお待ちしております。 (Y・A)

※これまでいただきましたお名刺や、セミナーへの出席申し込みなどにより
いただきましたE-Mailアドレスをもとにお送りしています。

#. メールマガジン配信先変更・購読中止について

●お届けするE-Mailアドレスの変更や購読解除は次のところから行ってください。

<https://www.arc-net.or.jp/arc-net/mailmagazine/formoff.html>

★*☆*★*☆*★*☆*★*☆*★*☆*★*☆*★*☆*★*

一般財団法人 旭川産業創造プラザ

〒078-8801 北海道旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号

旭川リサーチパーク内

Tel:0166-68-2820 Fax:0166-68-2828

H P:<https://www.arc-net.or.jp/>

E-mail:arc-net@arc-net.or.jp

★*☆*★*☆*★*☆*★*☆*★*☆*★*☆*★*☆*★*